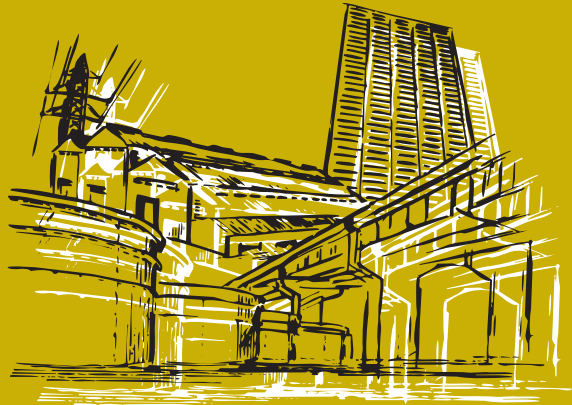




エポキシ変性ポリウレタン樹脂塗料

エポーレ



■エポキシ変性ポリウレタン樹脂塗料

エポーレ

エポーレは、当社が独自に研究開発しました樹脂（エポキシ変性ポリウレタン樹脂）を主成分に用い、塗料化に成功した全く新しいタイプの塗料です。

エポキシ変性ポリウレタン樹脂は、エポキシ樹脂の強力な付着力とウレタン樹脂の優れた光沢・耐光性を合わせ持つ性能を有する樹脂です。

エポーレは、この樹脂に高級顔料などを配合させることにより、高光沢で高耐候性を発揮しますので、屋根・サイディングを始め、さまざまな素材に塗装できる画期的な保護上塗塗料です。

特 長

- ① 光沢、耐候性が格段に優れます。
- ② 塗膜は、可とう性があり、付着性に優れます。
- ③ 乾燥時間が短く、作業性が良好です。
- ④ 光沢保持性に優れます。
- ⑤ 色調が豊富です。
- ⑥ 塗装面（素材）の選択性が広いです。・トタンに直接塗装できます。

用 途

適用箇所	適用素材
屋根	・トタン・カラートタン・ガルバリウム鋼板・セメント瓦・スレート板・新生瓦
外壁	・サイディングボード・コンクリート・モルタル・アルミニウム板
鉄構造物	・鉄骨・鋼板
ダクト・パイプ	・トタン・塩ビ

（注）シャッターへの塗装は避けてください。

性能対比

試験項目	エポーレ	アクリル系塗料	フタル酸系塗料	油性系塗料	試験条件
乾燥時間	1時間	3時間	8時間	24時間	150μm、23℃、50%RH
引っかかり硬度	B	HB	2H	6B	
鏡面光沢度	92	85	85	80	
光沢保持率	93%	47%	23%	12%	促進耐候性試験（キセノンランプ法） 500時間照射後の光沢保持率
付着性	0	0	3	2	促進耐候性試験（キセノンランプ法） 500時間照射後、クロスカット法
耐屈曲性	2mmφ	4mmφ	6mmφ	2mmφ	促進耐候性試験（キセノンランプ法） 500時間照射後、屈曲試験装置180°折曲げ
耐衝撃性	◎	○	○	◎	おもり300g、高さ500mm
耐水性	◎	○	○	□	水に10日間浸漬
耐アルカリ性	◎	□	×	×	5%水酸化ナトリウム水溶液、スポット7日
耐保色性	◎	○	□	×	促進耐候性試験（キセノンランプ法） 300時間照射後
耐候性	◎	○	□	□	自然ばくろ、24ヶ月

性能

● JISK5659-2008 鋼構造物用耐候性塗料に基づく試験結果

試験項目		試験結果	試験条件
表面乾燥性		1時間	JIS K 5659 7.5 による。
塗膜の外観		異常なし	JIS K 5659 7.6 による。
ポットライフ		8時間	JIS K 5659 7.7 による。
隠ぺい率 %		98 (白・淡彩)	JIS K 5659 7.8 による。(90以上)
鏡面光沢度 (60度)		92	JIS K 5659 7.9 による。(70以上)
上塗り適合性		異常なし	JIS K 5659 7.10 による。
耐屈曲性		異常なし	JIS K 5659 7.11 による。2mmφ
耐おもり落下性 (デュボン式)		異常なし	JIS K 5659 7.12 による。おもり300g、高さ500mm
層間付着性		異常なし	JIS K 5659 7.13、14 による。
耐アルカリ性		異常なし	JIS K 5659 7.15 による。 水酸化カルシウム飽和溶液に168時間浸漬
耐酸性		異常なし	JIS K 5659 7.16 による。 0.5%硫酸水溶液に168時間浸漬
耐湿潤冷熱繰返し性		異常なし	JIS K 5659 7.17 による。
混合塗料中の加熱残分%		65 (白・淡彩)	JIS K 5659 7.18 による。
促進耐候性	光沢保持率	93%	JIS K 5659 7.19 による。 キセノンランプ法 500時間照射 (3級:光沢保持率70%以上)
屋外暴露耐候性	光沢保持率	52%	JIS K 5659 7.20 による。24ヶ月 (3級:光沢保持率30%以上)

●試験板は銅板、下塗りはエポブラを使用。

● JISK5658-2010 建築用耐候性上塗り塗料に基づく試験結果

試験項目		試験結果	試験条件
耐衝撃性		異常なし	JIS K 5658 7.10 による。
付着性 (クロスカット法)		0	JIS K 5658 7.11 による。
耐アルカリ性		異常なし	JIS K 5658 7.13 による。 飽和水酸化カルシウム水溶液に168時間浸漬
耐酸性		異常なし	JIS K 5658 7.14 による。 0.5%硫酸で168時間スポット試験
耐湿潤冷熱繰返し性		異常なし	JIS K 5658 7.15 による。
促進耐候性	光沢保持率	91%	JIS K 5658 7.16 による。 キセノンランプ法 600時間照射 (光沢保持率70%以上)
屋外暴露耐候性		異常なし	JIS K 5658 7.17 による。

●試験板はスレート板、下塗りはラフトンエポキシシーラーを使用。

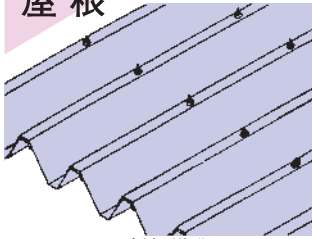
●その他

試験項目		試験結果	試験条件
耐温水性 (50°C、16時間浸漬後)	塗膜の外観	異常なし	目視
	引っかき硬度	B	JIS K 5600-5-4 による。鉛筆法
	鏡面光沢度	88	JIS K 5600-4-7 による。
	付着性	0	JIS K 5600-5-6 による。クロスカット2mm角
	耐屈曲性	異常なし	JIS K 5600-5-1 による。2mmφ
	耐おもり落下性	異常なし	JIS K 5600-5-3 による。おもり300g、高さ500mm
耐中性塩水噴霧性 (5%塩化ナトリウム水溶液 200時間噴霧後)	塗膜の外観	異常なし	目視
	引っかき硬度	B	JIS K 5600-5-4 による。鉛筆法
	鏡面光沢度	85	JIS K 5600-4-7 による。
	付着性	0	JIS K 5600-5-6 による。クロスカット2mm角
	耐屈曲性	異常なし	JIS K 5600-5-1 による。2mmφ
	耐おもり落下性	異常なし	JIS K 5600-5-3 による。おもり300g、高さ500mm

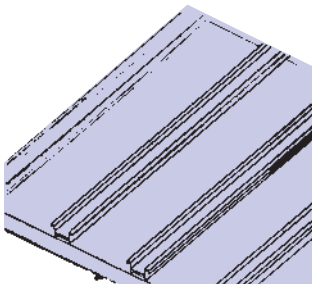
●試験板は銅板、下塗りはエポブラを使用。

用途別塗装仕様

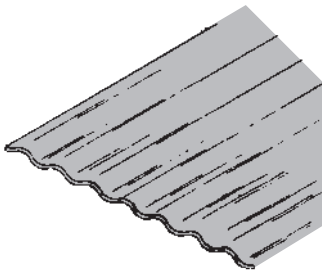
屋根



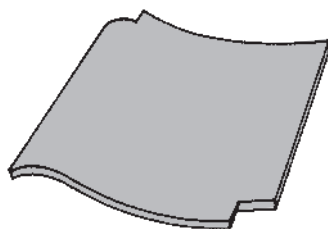
折板構造



瓦棒葺



波形スレート



セメント瓦

●トタン、カラートタン、ガルバリウム鋼板 仕様

工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗付量 (kg / m ² / 回)	塗 回 数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●トタンの発錆部はサンダー、ワイヤーブラシ、ペーパーなどを用いて入念に除去する。(2種ケレン) ●花咲き、チョーキングなどの劣化塗膜は皮すき、サンダー、ブラシで除去する。 ●油脂類はシンナーで拭き取る。 ●素地表面の汚染付着物は高圧洗浄機による水洗いで清掃する。 ●素地は十分に乾燥させる。 					
下塗り (さび止め)	エポブラ	100	0.12~0.16	1	16時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
中塗り	エポール スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	16時間以上	
上塗り	エポール スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	最終養生 24時間以上	

- ・トタンにさびが生じていない場合は、下塗り(さび止め)が省略できます。
- ・フックボルト部、トタンの折り曲げおよび接合部分などで、さび止め塗膜が薄くならないように注意してください。
- ・下塗り(さび止め)には、リフノン、さびストップ、エポマイルドの使用も可能です。

(注) 既存塗膜がある場合は、事前に「既存塗膜の調査」を行ってください。→5ページ

●スレート板 仕様

工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗付量 (kg / m ² / 回)	塗 回 数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●フックボルト及び取り付け金具などに発生しているさびはワイヤーブラシ、ペーパーなどを用い除去する。 ●花咲き、チョーキングなどの劣化塗膜は皮すき、サンダー、ブラシで除去する。 ●素地表面の汚染付着物(黒く汚染している)は高圧洗浄機による水洗いで清掃する。(スレート板の溝・重なり部分・ボルト周辺は入念に清掃する) ●素地は十分に乾燥させる。 					
下塗り	ラフンエポキシシーラー スズカシンナー#33	100 20~50	0.10~0.14	1	6時間以上	はけ塗り エアレス塗り
補修塗り (さび止め)	●フックボルト、取り付け金具に、さびストップをはけで拾い塗りする(塗膜が薄くならないように注意する。)				16時間以上	はけ塗り
中塗り	エポール スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	16時間以上	はけ塗り エアレス塗り
上塗り	エポール スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	最終養生 24時間以上	

- ・補修塗り(さび止め)には、エポブラの使用も可能です。

(注) 既存塗膜がある場合は、事前に「既存塗膜の調査」を行ってください。→5ページ

●セメント瓦 仕様(新設の場合)

工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗付量 (kg / m ² / 回)	塗 回 数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●素地表面のぜい弱層、劣化塗膜は皮すき、サンダー、ワイヤーブラシなどで除去する。 ●素地表面の汚染付着物は高圧洗浄機による水洗いで清掃する。 ●素地は十分に乾燥させる。 					
下塗り	ラフンカチオンフィラー	※	0.8~1.0	1	48時間以上	ブラシ塗り 吹付け
中塗り	エポール スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	16時間以上	はけ塗り エアレス塗り
上塗り	エポール スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	最終養生 24時間以上	

※ラフンカチオンフィラー仕様

- ・ラフンカチオンフィラー混合比及び混合順序

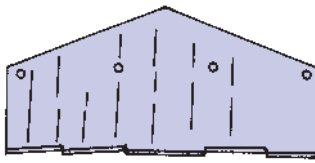
ラフンカチオンフィラー(粉体)	20kg
ラフンカチオンフィラー(混和液)	10kg
清水	3~6kg

- 練り容器に混和液を入れる。
- 混和液をハンドミキサーなどでかくはんしながら粉体を徐々に加え混合する。(空気の巻きこみ・ママコがないように注意する)
- ペースト状になった混合物に水を加え粘度調整する。
- リシンガンを用い吹付ける。

★フィラーが完全硬化乾燥後、中塗り塗装をしてください。

(注) 乾式洋瓦(モニエル瓦、スカンジナビア瓦など)や陶器瓦、いぶし瓦には塗装できません。

● 新生瓦 仕様 (カラーベスト・コロニアルなど)



コロニアル

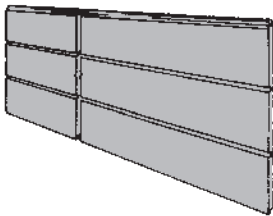
工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●素地表面の汚染付着物は高圧洗浄機による水洗いで清掃する。(特にコロニアルの板と板とのすき間は入念に清掃する。) ●素地は十分に乾燥させる。 					
下塗り	ラフトンエポキシシーラー スズカシンナー#33	100 20~50	0.10~1.14	1	16時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
中塗り	エポーレ スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	16時間以上	
上塗り	エポーレ スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	最終養生 24時間以上	

・上下の板の重なり部にすき間が少ない場合は、塗装前にスペーサー部材(タスペーサー等)を挿入し、排水機能を維持してください。塗装後にやむをえず皮スキなどで縁切りする場合は、塗膜を傷めないように十分注意してください。

(注1) アスファルトシングル材には、エポーレの塗装はできません。

(注2) 事前に「既存塗膜の調査」を行ってください。→5ページ

外壁



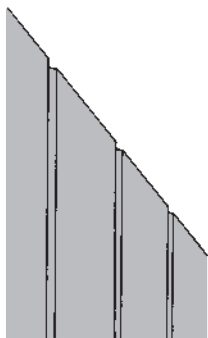
● サイディングボード(無機質系) 仕様

工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●劣化塗膜は皮すき、サンダー、ワイヤーブラシなどで除去する。 ●素地表面の汚染付着物は高圧洗浄機による水洗いで清掃する。 ●素地は十分に乾燥させる。 					
下塗り	ラフトンエポキシシーラー スズカシンナー#33	100 20~50	0.10~0.14	1	16時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
中塗り	エポーレ スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	4時間以上	
上塗り	エポーレ スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	最終養生 24時間以上	

・下塗りには、リフソンの使用も可能です。

(注) 既存塗膜がある場合は、事前に「既存塗膜の調査」を行ってください。→5ページ

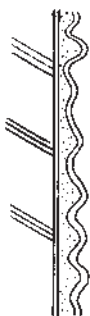
● 塩化ビニル被覆鋼板・FRP板・アクリル板 仕様



工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●素地表面の汚染付着物は高圧洗浄機による水洗いで清掃する。 ●素地は十分に乾燥させる。 					
下塗り	リフソ 塗料用シンナー	100 0~20	0.12~0.18	1 2	(工程内) 3時間以上 (工程間) 16時間以上 14日以内	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
中塗り	エポーレ スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	4時間以上	
上塗り	エポーレ スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	最終養生 24時間以上	

・塩化ビニル被覆鋼板へ塗装する場合は、リフソを2回塗りしてください。

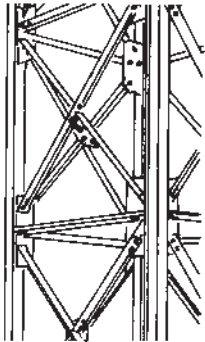
● 複層塗材E・RE 仕様 (新設の場合)



工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●汚れ、エフロレッセンスなどの付着物は除去、清掃する。 ●巣穴、凹部などは、下地調整塗材で平滑に補修する。 ●素地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) 					
下塗り	ラフトンエポキシシーラー	100	0.12~0.17	1	1時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り
主材塗り	ラフトンジャンボRE 清水	100	1.4~1.6	1	24時間以上	吹付け
上塗り	エポーレ スズカシンナー#2000	100 20~40	0.3~0.4 (kg/m ² /2回)	2	(工程内) 4時間以上 最終養生 24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り エアレス塗り

・主材塗りには、ラフトンジャンボの使用も可能です。

鉄構造物



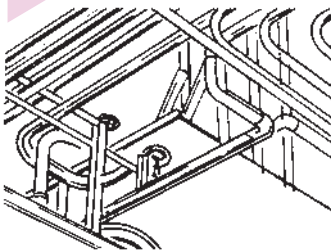
●鉄骨・鋼板・アルミニウム板 仕様

工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗分量 (kg/m ² /回)	塗 回 数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	●さびはサンダー、ブラシ、ペーパーなどで入念に除去する。(2種ケレン) ●ほこり、汚れ、油分などの付着物は除去、清掃する。					
下塗り	エポプラ	100	0.12~0.16	1	16時間以上	はけ塗り
中塗り	エポール スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	4時間以上	
上塗り	エポール スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	最終養生 24時間以上	

・下塗り(さび止め)には、リフノン、さびストップ、エポマイルドの使用も可能です。

(注) 既存塗膜がある場合は、事前に「既存塗膜の調査」を行ってください。→5ページ

ダクト・パイプ



●亜鉛メッキ鋼・塩ビ配管 仕様

工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗分量 (kg/m ² /回)	塗 回 数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	●ほこり、汚れ、油分などの付着物は除去、清掃する。					
下塗り	エポール スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	4時間以上	はけ塗り
上塗り	エポール スズカシンナー#2000	100 20~40	0.12~0.16	1	最終養生 24時間以上	

(注) どぶ漬け溶融亜鉛メッキ鋼材は、素材によって付着不良が発生する場合があります。素材表面をディスクサンダー(研磨紙P120~240)にて入念に除去し、ケレンかす、油脂分などをラッカーシンナーで拭き取り、十分に清掃した後、目立たないところでエポールを塗装して、付着性を確認してください。

既存塗膜の調査

塗り替え時、下塗り、エポールを塗装することにより既存塗膜にふくれ、リフティング現象が発生することがあります。既存塗膜の状態を、次の方法で調査してください。

◎スズカシンナー#2000溶解性試験

- ウエスにスズカシンナー#2000をたっぷり含ませ、既存塗膜面にこすりつける。
判定……既存塗膜が溶解・リフティング現象を生じる場合は、リフノンを2回塗り後、エポールの塗装可。
エポプラ、さびストップ、エポマイルド、ラフトンエポキシシーラーは使用しないでください。
既存塗膜のシルバー面には、塗装できません。(ワイドエポールSiシルバーを直接塗装してください)

◎塗料用シンナー溶解性試験

- ウエスに塗料用シンナーをたっぷり含ませ、既存塗膜面にこすりつける。
判定……既存塗膜が溶解・リフティング現象を生じる場合、リフノン、エポール等、溶剤系塗料の塗装不可。

◎付着性の確認

- 既存塗膜面にカッターナイフを用い5mm間隔で縦・横6本ずつ素地に達する線を引き25個の基盤目をつくる。
- この上に布テープを強く押し付け、垂直の方向に強く引きはがし、塗膜の付着状態を調べる。
判定……80%(20/25)以上残ればエポールの塗装可。

塗装上の注意事項

- エポプラの塗膜厚は薄くならないように注意してください。(防錆効果に影響します。)標準膜厚25~40μm。
- エポールは主剤と硬化剤を混合して用います。混合比(主剤:硬化剤=15:1)に従い正確に秤量し、かくはんして均一にしてください。尚、混合塗料は可使時間内に使用してください。

可使時間の目安は、

気温	5℃	23℃	30℃	40℃
可使時間	16時間	8時間	6時間	4時間

- エポールの希釈には必ずスズカシンナー#2000をご使用ください。

希釈率は

塗装方法	希釈率(重量比)
はけ塗り	20~30%
ウールローラー塗り	20~30%
エアレス塗り	20~40%

- エポールは、はけ、ウールローラー、エアレスのいずれでも塗装が可能です。
1回塗りの標準塗分量は、0.12~0.16kg/m²(16kgセットで約100~130m²)。標準膜厚は、25~30μm/回。
塗面積は素地の形状状態、塗装条件などにより異なります。
- エポールの1回塗りの膜厚が25μm以下の場合に、2回目を塗装しますとリフティングを生じる場合がありますので、膜厚が薄くならないようにしてください。
- 塗装間隔時間は必ず厳守してください。特に低温時での2回塗りの場合は間隔時間を十分に取ってください。

間隔時間の目安は、

気温	5℃	23℃	30℃	40℃
屋根以外の塗装の場合	8時間	4時間	2時間	1.5時間
屋根塗装の場合	48時間	16時間	8時間	6時間

- エポーレ硬化剤は、水分（湿気）と反応し使用できなくなることがありますから、残った場合は、密栓し冷所で保管し、なるべく早く使い切るようにしてください。
- エアレス塗りの場合は、塗装ミストの飛散に、特に留意してください。汚染・臭いのトラブルが出ないように十分な養生を行い、また風向きなどを考慮して、塗装してください。
- シーリング材へ直接塗装すると硬化不良を起こします。また塗膜に割れ、剥がれ、汚染を生じることがあるため、塗装は行わないでください。やむをえず塗装を行う場合は、必ずシーリング材が十分に硬化していることを確認の上、予めラフトン逆プライマーを塗装してください。（ポリサルファイド系シーリング材の場合は2回塗りしてください。シリコン系及びブチルゴム系シーリング材へは、塗装を避けてください。）
- シャッター、歩行部位への使用は避けてください。
- 塗装面とプラスチック（シート）など可塑剤を含む素材が接触する箇所には塗装しないでください。
- ベンチ、ジャングルジムなど人が乗る部材、およびテーブル、カウンター、棚など上に物を置くところへの塗装は避けてください。
- 常時、高温・高湿度になる箇所や、酸性・アルカリ性物質が当たる箇所は、劣化が早くなる可能性があります。

一般注意事項

- 塗装は、できるだけ天候の良い日を選び塗装してください。
- 強風時および素地の表面温度が50℃以上ある場合は、塗装を避けてください。
- 気温の低いとき（5℃以下）、湿度が高いとき（85%以上）、結露が発生しやすいところは塗装を避けてください。
- 降雨・降雪が予想される場合は、塗装を避けてください。
- 素地の乾燥状態には、十分注意してください。（水分が残っている面に塗装しますと、エポーレ本来の性能が得られません。）
- 使用後の塗装用具は、できるだけ早くスズカシンナー#2000で洗ってください。
- ほこり・砂・カビ・コケなどが素地に付着していると、光沢不良・剥離の原因になります。塗り替えでは、必ず高圧水洗するか、ブラシなどを併用する水洗いを行い、付着物や劣化塗膜を十分に除去してください。
- 塗膜上に鳥の糞、砂、泥、有機物（木の葉）、金属（くぎ）などを放置すると、塗膜に変色、剥離などの悪影響を及ぼします。その都度、清掃してください。

取扱い上の注意事項

- 引火性の液体です。火気のあるところで使用しないでください。
- 吸入すると有機溶剤中毒を起こす恐れがありますから、換気をよくし、蒸気・スプレーミストを吸い込まないよう保護具を着用してください。
- 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けてください。
- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
・有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 臭いは食品・飲食器・衣類などに、うつる場合がありますので、作業場所から遠ざけるまたは養生するなど、十分に注意してください。
- 容器から取り出すときは、こぼれないように注意してください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだときには、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。
特に下記場所の保管は避けてください。
・雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器または粉末消火器を用い初期消火をしてください。
- 捨てるときは、産業廃棄物として処分してください。
- 製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載していますので、必ずお読み頂き、正しく安全にご使用ください。
特に、引火及び有害の危険性がある製品は、十分に注意し、安全対策を行ってください。
- 詳細な内容が必要なときには、安全データシート（SDS）をご参照ください。
- カタログに記載されていない素地や塗装仕様で塗装される場合は、塗膜欠陥を生ずることがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。

容量

エポーレ……………16kgセット　　　　　3.2kgセット
（主剤15kg・硬化剤1kg）（主剤3kg・硬化剤0.2kg）
スズカシンナー #2000……………16 L

塗り面積

エポーレ……………100～130㎡/（16kgセット1回塗り）

色

- 白・原色（黒・赤・赤さび色・オーカー色・黄色・紺）
- 標準色 高級屋根用塗料 標準色見本帳をご参照ください。

主剤	危険物分類	第四類第二石油類
	有機溶剤区分	第二種
硬化剤	危険物分類	第四類第一石油類
	有機溶剤区分	第二種

ライトグリーン	ロイヤルブルー	カカオブラウン	赤さび色
アモンドブラウン	ノアール	オーシャンブルー	コーヒーブラック
しゃくどう	フレッシュグリーン	ブルーブラック	黒
チョコレート	ダークグリーン	ニューグレイ	ナスコン
コバルトブルー	こげ茶	クリーム	チャコールグレイ

※調色は当社へご用命ください。

主な塗装実績

塗装年月	建 物 名 称	所在地	塗装面積 (m ²)	塗装年月	建 物 名 称	所在地	塗装面積 (m ²)
4. 12	西朝明中学校	三 重	1,100	5. 12	北見地域職業訓練センター	北海道	350
4. 12	三重小学校	三 重	1,300	6. 1	生の松原サンハイツ	福 岡	7,430
4. 12	NTT高茶屋ビル	三 重	2,000	6. 3	生の松原サンハイツ第2期	福 岡	7,100
4. 12	名張市立名張小学校	三 重	1,000	6. 3	茨城流通サービス	茨 城	2,500
5. 1	三重平中学校	三 重	1,100	6. 3	日本デルモンテ	福 島	3,800
5. 1	椋本小学校	三 重	800	6. 3	日南学園体育館	宮 崎	1,200
5. 1	三滝中学校格技場	三 重	700	6. 3	浅香第2住宅2号館	大 阪	300
5. 1	富岡東高等学校校舎	群 馬	300	6. 3	オレンジ	佐 賀	1,700
5. 1	袖ヶ浦市庁舎車庫	千 葉	2,800	6. 3	ピーエスコンクリート	石 川	1,400
5. 2	土井町庁舎	愛 媛	670	6. 4	カマイチ	三 重	800
5. 2	平塚高村住宅	神奈川	400	6. 4	マルイ農協食品センター	宮 崎	4,000
5. 2	ウシオ電機	兵 庫	1,500	6. 5	カマイチ	三 重	3,000
5. 3	福岡ドーム熱原センター	福 岡	600	6. 5	南谷商店	北海道	400
5. 3	大庭小学校プール	神奈川	400	6. 5	紋別空港倉庫	北海道	300
5. 3	自動車電機工業	福 島	5,650	6. 5	マルイ農協食品工場	宮 崎	4,000
5. 3	朝日町体育館	三 重	1,800	6. 6	北海学園大学北見校	北海道	300
5. 3	駒ヶ岳荘	北海道	800	6. 6	剣淵町海洋センター	北海道	2,600
5. 3	和具集落	三 重	300	6. 6	SFC郵全倉庫	大 阪	50
5. 4	大有建設	愛 知	1,300	6. 7	枝幸町公営住宅屋根塗装その1	北海道	400
5. 4	公立ぎんなん寮	青 森	850	6. 7	枝幸町公営住宅屋根塗装その2	北海道	400
5. 5	天間林村農協1号倉庫	青 森	2,100	6. 7	枝幸町公営住宅屋根塗装その3	北海道	700
5. 5	天間林村農協4・5倉庫	青 森	1,100	6. 7	教職員住宅	北海道	1,300
5. 5	黒木小学校体育館	宮 崎	500	6. 7	地域生活センター	北海道	1,400
5. 5	岩田醸造	北海道	1,800	6. 7	川越学校給食共同調理場	三 重	1,600
5. 5	樽崎造船船小牧倉庫	北海道	1,500	6. 8	朝日幼稚園管理棟園舎	三 重	2,500
5. 5	オホーツク福祉園	北海道	2,000	6. 8	豊田市立竜神中学校営繕	愛 知	1,000
5. 5	ピバホーム二本松店	福 島	1,000	6. 8	西春町立西春小学校	愛 知	1,000
5. 6	枝幸町立枝幸中学校屋内体育館	北海道	1,300	6. 8	パークハイツ平尾山荘	福 岡	7,000
5. 6	風烈布小学校校舎	北海道	1,500	6. 8	端野小学校	北海道	2,000
5. 6	旭町体育館	愛 知	3,000	6. 8	田代小学校	宮 崎	900
5. 6	グリーンF共和	愛 知	1,500	6. 9	南の沢幼稚園	北海道	600
5. 7	ホンダパーツセンター亀山営業所立体育館	三 重	3,000	6. 9	南会津高等学校小体育館	福 島	1,000
5. 7	暁高等学校体育館	三 重	2,800	6. 10	川口オートレース場メインスタンド	東 京	3,000
5. 7	川西農協協同組合帯広事務所	北海道	800	6. 10	松村邸	大 阪	100
5. 7	土幌町終末処理場	北海道	1,000	6. 10	コープ野村	千 葉	100
5. 7	旭川実業高等学校	北海道	12,000	6. 11	東急イン	愛 知	5,000
5. 7	白石カルシウム	三 重	330	6. 11	城山モノリス	熊 本	1,400
5. 7	鹿追町瓜幕老人憩の家	北海道	500	6. 11	富田林市立第一中学校本館	大 阪	900
5. 7	鹿追町瓜幕幼稚園	北海道	500	6. 11	希望館	群 馬	2,300
5. 7	ライスセンター	山 形	1,300	6. 11	かねまた運送	大 阪	300
5. 7	大須賀	宮 城	600	6. 12	日通小牧支店	愛 知	2,000
5. 7	中村家具	福 岡	2,900	6. 12	戸建カラーベスト	大 阪	100
5. 7	ボルカノ スパゲティ社屋	兵 庫	1,000	7. 1	N T T内城田局	三 重	200
5. 7	県立七戸高校家庭科棟	青 森	750	7. 1	立正校正会三鷹教会	東 京	500
5. 8	県立十和田工高第1体育館	青 森	1,400	7. 1	長久手給食センター	愛 知	2,430
5. 8	九州建設機械	福 岡	1,800	7. 1	本州製紙	静 岡	2,600
5. 8	道営住宅	北海道	1,200	7. 2	テクノ中京	愛 知	3,000
5. 8	西春町立西春中学校	愛 知	2,000	7. 2	四日市港管理組合	三 重	2,600
5. 8	弘前市弘果りんご集荷所	青 森	8,000	7. 2	四郷小学校	三 重	500
5. 8	フランスベット	福 島	1,600	7. 2	旭精機	愛 知	700
5. 8	弘前市弘果りんご集荷所	青 森	8,000	7. 2	N T T無人棟	三 重	200
5. 8	新庄市改善センター	山 形	2,000	7. 2	武藤紙業	奈 良	300
5. 8	カガン産業	福 岡	750	7. 2	坂下邸、上宮邸	大 阪	500
5. 8	芸水国際スキー場	広 島	200	7. 2	N S Kワーナー 袋井工場	静 岡	3,500
5. 8	紋別葬苑	北海道	600	7. 2	荒田ハイツ	鹿 児 島	150
5. 8	小牧市JA流通センター	愛 知	2,500	7. 3	二子玉川ロイヤル	神奈川	700
5. 9	日本精工福島工場	福 島	1,000	7. 3	千葉生協コープ	千 葉	600
5. 9	四日市市立常磐保育園	三 重	1,500	7. 3	石野製作所	石 川	1,100
5. 9	北島住宅	岐 阜	1,500	7. 3	愛知県立松蔭高校体育館	愛 知	1,700
5. 10	北郷小学校	宮 崎	600	7. 3	松阪 松下電工	三 重	10,000
5. 10	北海道立根室西高等学校	北海道	2,300	7. 3	芸濃町立雲林院小学校体育館	三 重	800
5. 10	茶内町立茶内中学校	北海道	1,500	7. 3	石野製作所	石 川	1,100
5. 10	風の子保育園	静 岡	800	7. 4	愛雲心友教会南箱根分教会	福 島	800
5. 10	リステル猪苗代	福 島	1,000	7. 4	やまぶき荘	福 島	1,000
5. 11	九州建設コンサルタント	大 分	600	7. 5	西会津西武農協	福 島	400
5. 11	香椎フラワーハイツ	福 岡	4,150	7. 6	真和保育園	北海道	1,000
5. 11	香椎フラワーハイツ第2期	福 岡	4,500	7. 6	遊湯会館	三 重	5,300
5. 11	久留米工業大学	福 岡	1,000	7. 6	鈴鹿カントリークラブハウス	三 重	1,000
5. 11	喜多方消防本部シャッター	福 島	300	7. 6	中京テクノ	愛 知	3,000
5. 11	サンヨーソーイング青森工場	青 森	1,100	7. 7	大山団地	北海道	2,400
5. 11	公立ぎんなん寮管理棟	青 森	850	7. 7	オホーツク観光ドライブイン	北海道	3,000

塗装年月	建 物 名 称	所在地	塗装面積 (㎡)	塗装年月	建 物 名 称	所在地	塗装面積 (㎡)
7. 7	北見ベニア北見工場	北海道	18,000	11. 7	三旺、清水ヶ丘マンション	愛 知	300
7. 7	シャディー札幌支店	北海道	1,500	11. 7	岩田養鶏場	岐 阜	800
7. 7	ベニア邸	愛 知	200	11. 8	中原小学校	三 重	1,500
7. 7	矢崎資源	愛 知	2,200	11. 8	坂祝中学校	岐 阜	1,500
7. 7	春日町立第3保育園浦野設計	愛 知	1,500	11. 8	養鱒公園センターハウス	福 島	600
7. 7	鳥取アパート	北海道	1,000	11. 8	焼津市大島体育館	静 岡	600
7. 7	上常呂農協Aコープ	北海道	1,100	11. 9	ヨークベニマル小野町店	福 島	460
7. 8	奈良文化女子短期大学リズム場及び3号館	奈 良	1,500	11. 12	郡山リサイクルセンター	福 島	180
7. 8	ジャスコショッピングセンター亀山	三 重	1,000	12. 1	オムロン山鹿工場	鹿 児 島	240
7. 9	関東学院短期大学	神奈川	1,000	12. 2	北見柏陽高等学校	北海道	2,500
7. 9	大塚倉庫3号倉庫及びトラックヤード	北海道	13,000	12. 2	オムロン阿蘇工場	熊 本	200
7. 9	日通青果流通センター	愛 知	1,500	12. 3	ポーラ西日本流通センター	静 岡	4,000
7. 10	オムロン直方	熊 本	1,800	12. 3	NSKワナー	静 岡	5,000
7. 10	中越合金	富 山	3,150	12. 3	東陵町公務員宿舎	北海道	1,000
7. 10	高岡勤労者体育施設	富 山	1,250	12. 5	寿の家	北海道	600
7. 10	関東学院短期大学	神奈川	1,000	12. 5	日吉工業	福 島	2,000
7. 12	北海道立紋別北高等学校屋内体育館・講堂	北海道	5,000	12. 7	中越合金鑄工	富 山	1,100
8. 2	秋葉台小学校プール	神奈川	280	12. 10	コーポテキスタイル	熊 本	4,200
8. 2	ポーラ静岡ギフト工場	静 岡	600	12. 10	旧老人憩の家	熊 本	560
8. 2	NSKワナー A-1棟	静 岡	1,200	12. 11	オムロン阿蘇3号棟	熊 本	900
8. 4	上常呂農協16号倉庫	北海道	2,200	12. 12	三枝邸他3棟	東 京	100
9. 1	豊田市立井郷中学校	愛 知	2,000	13. 2	天草養護学校体育館	熊 本	700
9. 2	清水港富士見上屋	静 岡	2,800	13. 10	伊豆学習会館	静 岡	1,000
9. 2	松永ハイツ	静 岡	200	13. 10	技研工機(株)山田井工場	愛 媛	987
9. 2	旭化成工場	宮 崎	4,500	14. 3	明治製菓	静 岡	10,000
9. 6	橋詰家具展示場	宮 崎	1,100	14. 7	日進製粉	愛 知	3,000
9. 8	創輝 掛川南工場	静 岡	200	14. 7	緑マンション	愛 知	1,500
9. 10	鹿児島県警察共済組合職員住宅	鹿 児 島	250	14. 8	戸沢村幼稚園	山 形	2,000
10. 2	オムロン熊本	熊 本	4,800	14. 10	阿山中学校	三 重	2,000
10. 3	豊田中学校校舎	静 岡	50	14. 10	中野製作所出雲工場	島 根	5,000
10. 3	静岡県農協試験場	静 岡	50	14. 11	中越合金鑄工	富 山	5,800
10. 3	長崎県教育センター別館	長 崎	400	15. 2	立田中学校体育館	愛 知	1,500
10. 5	ヨークベニマル喜多方店	福 島	200	15. 2	富田西アパート	三 重	1,500
10. 7	公営住宅	北海道	1,500	15. 3	高田引越センター本社	愛 媛	2,400
10. 7	三望台団地	北海道	2,500	15. 4	米軍岩国基地格納庫	山 口	2,000
10. 7	ジャパンスイミングスクール	青 森	1,200	15. 6	透岳寺	北海道	1,000
10. 7	新庄北高校最上校	山 形	1,100	15. 6	オムロン阿蘇	熊 本	4,500
10. 7	上渚滑町民センター	北海道	1,500	15. 6	光明寺	北海道	1,500
10. 8	公営住宅	北海道	2,500	15. 6	雄武特別養護老人ホーム	北海道	1,500
10. 8	三島温水プール	静 岡	750	15. 6	町営住宅	北海道	1,680
10. 8	医師宿舎	静 岡	10	15. 6	特別養護老人ホーム	北海道	1,200
10. 9	県立田島高等学校	福 島	2,000	15. 6	薫別小中学校、北標津小中学校校舎	北海道	960
10. 9	ソニーサービスステーション	愛 媛	1,300	15. 6	公営住宅	北海道	2,800
10. 9	シティハイムコパヤシ	三 重	700	15. 6	公営住宅	北海道	2,200
10. 9	本田技研工業 鈴鹿物流センター	三 重	20,000	15. 6	ダイアパレス甲府城東Ⅱ	山 梨	2,627
10. 9	一号館菟野店	三 重	1,500	15. 7	大塚製薬釧路工場KNC製品倉庫	北海道	6,000
10. 10	ホテルセリーヌ	千 葉	1,000	15. 7	上富良野(14)通信整備塔	北海道	1,000
10. 10	山岡石材	富 山	7,000	15. 7	南富良野高等学校体育館	北海道	1,500
10. 10	志賀町勤労者センター	石 川	2,000	15. 7	レイクサイド桜岡	北海道	1,500
10. 10	常磐トレーニングセンター	青 森	2,000	15. 7	関西チューブ	大 阪	4,500
10. 10	五頭邸	三 重	400	15. 8	美瑛農協倉庫	北海道	3,000
10. 10	三信工業#3号館	静 岡	50	15. 8	レイクサイド桜岡	北海道	800
10. 10	萩野中学校体育館	山 形	3,700	15. 8	岩見沢冷凍食品工場	北海道	6,000
10. 11	セイワ	三 重	4,000	15. 8	戸沢村立古口小学校体育館	山 形	1,600
10. 11	西小学校屋内運動場	静 岡	1,000	15. 8	岐阜県学校給食庫棟	岐 阜	1,200
10. 11	ヤマト(株)	愛 媛	1,500	15. 8	デンソー安城工場	愛 知	2,000
10. 11	北陸自動車道黒部IC	富 山	1,405	15. 9	JAきたみらい上常呂支所	北海道	1,500
10. 11	安小学校屋内運動場	広 島	873	15. 10	公営住宅東中団地	北海道	1,000
10. 12	シティーハイツポプラ	三 重	400	15. 11	みずほの里	三 重	1,600
11. 1	東京シート	三 重	200	15. 11	近交運輸	滋 賀	10,000
11. 1	久保中学校体育館	三 重	2,323	15. 12	ホクレン釧路家畜市場	北海道	1,000
11. 1	スズケン浜松	静 岡	2,400	16. 2	福英幼稚園保育棟・遊戯棟	香 川	600
11. 2	神久呂の園住宅介護支援センター	静 岡	60	16. 4	中越合金鑄工	富 山	4,900
11. 2	パークハイツ	和歌山	50	16. 4	不二越滑川工場	富 山	14,400
11. 3	イナバビナーツ	岐 阜	1,200	16. 6	中標津牛舎	北海道	3,000
11. 3	エスポワール高槻	大 阪	100	16. 7	西濃運輸釧路倉庫	北海道	6,000
11. 4	ヨークベニマル塩釜店	宮 城	500	16. 7	道営夕張住宅	北海道	800
11. 5	ヨークベニマル白河昭和町店	福 島	500	16. 7	ホクレン斜里工場	北海道	5,000
11. 6	河西農協整備工場	北海道	1,500	16. 7	日東紡ガラスファイバー	福 島	7,200
11. 6	三和小学校	北海道	1,400	16. 7	南郷村みさわ荘	福 島	1,200
11. 6	中越合金鑄工(株)	富 山	5,000	16. 7	トビー工業	愛 知	200

塗装年月	建 物 名 称	所在地	塗装面積 (㎡)	塗装年月	建 物 名 称	所在地	塗装面積 (㎡)
16. 7	東海エアークォーター	愛 知	500	18.11	北海道職業能力開発大学屋根等改修工事	北 海 道	2,500
16. 8	日本通運吉小牧倉庫	北 海 道	5,000	18.12	向上屋根塗装工事	群 馬	1,000
16.10	丸長運輸	大 阪	1,200	18.12	おいしい市場外部屋根改修工事	千 葉	2,000
16.10	網走養護学校大曲住宅	北 海 道	300	19. 1	丸繊維物屋根塗装工事	石 川	1,200
16.11	平和産業	大 阪	1,500	19. 2	中越合金工業屋根塗装工事	富 山	2,000
17. 2	NSK大津工場	滋 賀	3,000	19. 2	小原石材屋根塗装工事	富 山	1,300
17. 3	ホンダエクスプレス鈴鹿	三 重	13,000	19. 2	タカギセイコー本社屋根塗装工事	富 山	3,000
17. 3	府営住宅穴川団地	京 都	1,200	19. 3	柴田商会倉庫屋根塗装工事	富 山	2,000
17. 3	多古鼻後援展望施設	島 根	240	19. 4	大井川倉庫屋根改修工事	静 岡	1,500
17. 4	稲川メタル	岐 阜	500	19. 4	パチンコタイホウ改修工事	愛 知	500
17. 4	不二越滑川工場	富 山	12,000	19. 5	JA富良野倉庫屋根塗り替え工事	北 海 道	6,000
17. 5	稲本製作所	石 川	10,000	19. 6	藤枝ライオンズマンション大規模修繕工事	静 岡	3,000
17. 5	鳥取オンキョー	鳥 取	8,000	19. 7	関マーク屋根改修工事	新 潟	2,000
17. 6	鴻池運輸	北 海 道	2,000	19. 8	ミスデン 屋根	岡 山	4,000
17. 6	学校法人城東学園	青 森	2,000	19. 8	エスライン各務原大口営業所屋根塗装工事	愛 知	2,800
17. 7	相坂商店 第3号りんご冷蔵庫	青 森	1,200	19. 9	ヨークベニマル宮城左沼店	宮 城	400
17. 7	さゆり公園温泉施設	福 島	1,400	19. 10	大塚製薬工場鋸路工場塗り替え工事	北 海 道	2,000
17. 7	足の牧ホテル体育館	福 島	1,200	19.11	松阪市東部中学校技術室棟屋根塗替	三 重	1,000
17. 7	クラレエンジニアリング岡山事業所	岡 山	800	19.11	ホンダロジスティック亀山屋根塗替	三 重	1,200
17. 8	木材需要拡大センター	北 海 道	1,500	19.12	ウインザーホテル洞爺改修工事	北 海 道	1,200
17. 8	戸沢村立神田小学校	山 形	1,500	19.12	クマコン妻沼工場改修工事	埼 玉	1,000
17. 8	日新電機	群 馬	9,000	19.12	太平洋セメント狭山SS改修工事	埼 玉	1,000
17. 9	弟子屈警察署公宅	北 海 道	1,000	19.12	小鷹野公園遊具塗り替え工事	愛 知	100
17. 9	鉦路自衛隊宿舎	北 海 道	1,000	20. 1	太平洋セメント東京SS	東 京	3,000
17. 9	タムロンレンズ弘前工場	青 森	2,000	20. 1	太平洋セメント甲府SS	山 梨	2,500
17. 9	田島町武道館	福 島	1,600	20. 2	太平洋セメント清水SS	静 岡	500
17. 9	小林製菓	富 山	3,000	20. 2	太平洋セメント新潟南SS	新 潟	500
17. 9	ワイエヌエス	広 島	7,000	20. 2	クマコン(株)大宮	埼 玉	1,000
17.10	北海道根室高等学校職員宿舎	北 海 道	1,000	20. 2	金子ビル改修工事	神 奈 川	1,200
17.10	ホクレン砂川工場	北 海 道	7,000	20. 3	ウインザーホテル洞爺改修工事(2期)	北 海 道	1,200
17.10	創和テキスタイル	石 川	8,400	20. 3	大谷鉄工屋根塗り替え工事	富 山	4,400
17.10	福井リコー11工場	福 井	7,300	20. 3	中越合金鋳工屋根塗り替え工事	富 山	7,000
17.11	東日本富久山サステック	福 島	1,000	21. 4	松本機械屋根改修	福 島	3,000
17.11	アゼアス	岡 山	1,000	21. 4	武生官材本社屋根塗装工事	福 井	1,700
17.11	サニクリーン広島高宮工場	広 島	4,000	21. 4	ヤマハ(株)掛川工場第6倉庫外壁・屋根改修工事	静 岡	15,000
17.11	浅野冷凍	千 葉	1,200	21. 6	北海道ジェネテックス屋根改修工事	北 海 道	10,000
17.11	福島トヨベツ	福 島	700	21. 6	ミツワ運輸倉庫屋根改修工事	北 海 道	12,000
18. 1	上桂倉庫屋根塗替工事	福 京	560	21. 8	富山郷土資料館改修工事	静 岡	800
18. 1	郡上市市民病院新築工事	岐 阜	1,500	21. 9	イトヨーカ堂屋根改修	青 森	700
18. 1	モスバーガー	兵 庫	560	21.10	中標津町公設卸売市場外部改修	北 海 道	1,200
18. 1	J A多気郡 明星支店屋根塗替工事	三 重	553	21.10	・B&G体育館屋根塗装工事	富 山	3,000
18. 1	J A多気郡 大淀支店屋根塗替工事	三 重	407	21.10	池島フーズ掛川工場屋根改修工事	静 岡	2,300
18. 2	モスバーガー	岡 山	210	22. 3	中越合金鋳工屋根塗装工事	富 山	3,000
18. 3	榊仙台ニコン屋根改修工事	宮 城	1,800	22. 4	三菱重工業 神戸造船所	兵 庫	3,500
18. 3	マツオ現場	鹿 児 島	1,000	22. 4	中越合金鋳工⑩屋根塗り替え工事	富 山	2,000
18. 3	中越合金鋳工(株)鋳造課屋根塗替工事	富 山	1,600	22. 6	高崎倉庫 高関営業所屋根改修工事	群 馬	1,700
18. 4	龍雲禅寺屋根改修	福 島	500	22. 8	高郷小学校体育館屋根改修工事	福 島	1,000
18. 4	福島トヨベツ 棚倉店	福 島	800	22. 9	クリーンセンター屋根塗り替え工事	石 川	1,800
18. 4	共和工業屋根改修工事	石 川	3,000	22.10	相良南小学校体育館屋根改修工事	熊 本	1,500
18. 5	京都明徳高校体育館屋根塗替工事	京 都	1,300	22.11	田部原団地4号棟外部塗装修繕工事	福 島	500
18. 7	富良野市営住宅屋根塗替工事	北 海 道	3,000	22.12	ボルボ豊橋改修工事	愛 知	200
18. 7	松阪市役所本庁舎別棟屋根塗替工事	三 重	600	23. 2	倉庫屋根	三 重	4,000
18. 7	J A 砺波農協屋根塗り替え工事	富 山	3,000	23. 2	日東電工高層ラック塗り替え	愛 知	1,300
18. 7	アミューズパーク会津店	福 島	1,500	23. 5	泉第一保育所屋根塗装修繕工事	兵 庫	900
18. 7	大谷鉄工	富 山	1,460	23.11	愛知カリモク	愛 知	2,500
18. 8	大林レジデンス屋根塗替工事	大 阪	600	24. 2	日清製粉名古屋CP槽タンク塗装工事	愛 知	4,980
18. 9	ゆうゆう空間屋根改修工事	静 岡	600	24.11	リラエンス屋根塗装工事	富 山	2,000
18.10	恵みの湯屋根塗装工事	岐 阜	1,200	25.12	大和トランスポート小矢部	富 山	6,800
18.10	日本金液(株)春井工場	愛 知	500				
18.11	ホンダロジスティック亀山流通センター第一倉庫屋根塗替	三 重	6,400				
18.11	クリタ新築工事	千 葉	2,000				



営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX059-397-6191
 研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
 大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
 九州支店 ☎092-938-0071

取扱店

URL <http://www.suzukafine.co.jp/>

□本カタログの内容は、改良などのため、予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。